



意味を考える

先日、お通夜に参加しました。和尚さんがお経を読んだ後に少し話をしてくださいました。そこで「お通夜は、焼香をするだけの場ではありません。世の中の儀式や決まりにはすべて意味があり、その意味を考えて参加する必要があります」とお話をされました。お通夜は字の通り、線香を絶やさず、夜を通して故人の思い出を語りあう時間だそうです。せっかく本日、こうやって故人の前に集まれたのですから、故人との思い出にふけったり、故人の家族の事を想ったりして、有意義な時間にして欲しいと言っていました。それを聞いて「あ～なるほど～」と思いました。確かに葬儀に関しても、この歳になると慣れてしまい、必要最低限の考えや行動で済ませてしまっていた気がします。考えてみると、色々な事を蔑ろにして生きてしまっているな～って反省しました。身の周りには様々な

儀式や決まりがあります。お盆のお迎え方法やお墓参りの方法もそうですね。あたり前の様にやっていますが、それぞれに意味があるんですよ。身近なところで言うとご飯を食べる前の「いただきます」という言葉もそうですね。時間がないと、いただきますも言わずに食べてしまう時もあります。それぞれにちゃんと意味があるのだから、ちゃんとその意味を考える事も必要だな～って感じました。思い返してみると学生時代は、何かあると校歌や国歌を歌ったり、校長先生の話があつたりしました。あの当時は面倒くさいな…早く終わらないかな…なんて思っていました。歌を歌うのも帰属意識を持たせるためだし、校長先生の長い話(笑)も私たちに大切なことを伝えようとしてくれていたんだと、今更ながらに感じました。そういえば先日読んだ本の中に良い事が書いてありまし



た。皆さんは働く意味を考えた事がありますか？その本に「働くとは困っている人の問題を解決してあげて、笑顔にする事なんだ」と書かれていました。確かに仕事って、自分ができない事や、やりたくない事を、他の人にお金という対価をお願いする事だと思います。自分じゃできないから、誰かに代わりにやらせよう…。そう考えたら、働く事って、必ず誰かの役に立ってるって事ですし、誰かを笑顔にしているんだな…って感じました。こうやってたまには、それぞれの意味を考えてみるのも面白いですね。

みんなのひとり言

先日、廣田さんがコピー機のトナーを置く棚を作ってくれました。みんなで「すごーい、良かったね」と話していたのですが、社長が「棚を支えているフック、あれで大丈夫？」とクレームが…。そして廣田さんが「フック1個で7kg支えられるので大丈夫です！」と答えていました。せっかく親切で棚を付けてくれたのに、小さい事を気にしないの!って注意しておきました(笑) 廣田さんが棚をつけてくれたので、トナーがたくさん乗せれます。ありがとうございます!



喜んでいただけました！のコーナー

先日、お客様から「申請書類の確認をしてくれる業者さんはいませんか？」と問い合わせをいただきました。話を聞いてみると、申請書が何枚かを誰かにチェックしてほしいそうです。う～ん、なかなか難しい依頼ですね…汗弊社ではできないので、お客さんや、インターネットで引き受けてくれそうな会社を調べていました。すると、私が今、

様のホームページを発見！業務内容も大丈夫そうだったので、恐る恐る引き受けてくれるか聞いてみました。すると「大丈夫ですよ！」ってお返事をいただきました。早速、困っているお客様に報告をして、連絡先を伝えました。お客様の問題も解決できそうだし、コピー機を提案しているお客様には、新しいお客様ができそうだし、一石二鳥ですね。私たちがお客様同士をつなぐ役目ができて、

本当にうれしく思います。これこそが中部ビジネスが目指す姿だと思います。私たちは、ただ物を販売するだけでなく、お客様の『困った』を解決できたり、お客様同士をつなげることができる企業になりたいです。これからも、何か困ったことがあれば、私たちにぶつけてくださいね！

今月の格言！

商売とは
感動を与える事である

(松下幸之助)

さすが商売の神様、松下幸之助様です。まさしくその通り！私もお客様に感動を与えられるようになりたいです！